

第一次世界大戦空中戦年表

1914年	
7月28日	第一次世界大戦勃発
1915年	
4月3日	アドルフ・ペゲー（仏6機）、世界最初のエースとなる。
6月7日	レジナルド・ウォンフォード（英1機）、モランソルニエLによりツェッペリンLZ37を撃墜し、ヴィクトリアクロスを受章。
8月31日	アドルフ・ペゲー、飛行学校時代の教え子カンドゥルスキー（独）に撃墜され戦死。
1916年	
1月12日	マックス・インメルマンとオズワルド・ベルケ、ドイツ軍パイロットとして最初のプール・メリット（通称ブルー・マックス）勲章を受章。
6月18日	マックス・インメルマン（独17機）、英国のFE2bとの空中戦により戦死。
8月1日	エデュアルド・プルペ（露5機）、エルヴィン・ベーメ（独24機）に撃墜され戦死。
9月3日	ウィリアム・リーフェ・ロビンソン（英1機）、英国上空でB. E. 2cによりツェッペリンSL11を夜間撃墜し、ヴィクトリアクロスを受章。
9月23日	ウルスタン・テンペスト（英1機）、英国上空でツェッペリンL31を夜間撃墜。
9月23日	フレデリック・ソウレイ（英13機）、英国上空でツェッペリンL32を夜間撃墜。
9月25日	クルト・ヴィントゲンス（独19機）、アルフレッド・エルトー（仏21機）に撃墜され戦死。
10月16日	D. H. 2のトップエース パトリック・ランガン・バーン（英10機）、オズワルド・ベルケ（独40機）に撃墜され戦死。
10月28日	ドイツ戦闘機隊の父 オズワルド・ベルケ（独40機）、空戦中にエルヴィン・ベーメ機と衝突して戦死。
11月22日	ステファン・キルマイア（独11機）、ジョン・アンドリュース（英12機）とケルヴィン・クロフォード（英5機）に撃墜され戦死。
11月23日	イギリスの英雄 ラノー・ホーカー（英7機）、マンフレート・フォン・リヒトホーフエン（独80機）に撃墜され戦死。
11月28日	エグバード・キャドバリー（英2機）、北海上空でツェッペリンL21を撃墜。
12月20日	アーサー・ナイト（英8機）、マンフレート・フォン・リヒトホーフエンに撃墜され戦死。
12月27日	グスタフ・レファーズ（独9機）、ジョン・クエステッド（英8機）に撃墜され戦死。その直後にクエステッドもヴィルヘルム・シメラ（独5機）に撃墜され不時着。
1917年	
1月1日	ゴットフリート・バンフィールド（墺9機）、ドベルド上空でフランチェスコ・バラッカ（伊34機）と1対1で戦って引き分ける。
4月8日	ドイツ系ユダヤ人のトップエース ヴィルヘルム・フランクル（独20機）、デヴィッド・テイドマーシュ（英7機）らのF. 2bブリストル・ファイターに撃墜され戦死。
4月11日	デヴィッド・テイドマーシュ（英7機）、クルト・ヴォルフ（独33機）に撃墜され不時着。
4月30日	ジョン・マローン（カ10機）、パウル・ビリク（独31機）に撃墜され戦死。
4月30日	ウィリアム・ライト（英8機）、マックス・フォン・ミュラー（独36機）に撃墜され不時着。
5月5日	アルフレッド・エルトー（仏21機）、エルンスト・ウーデットに頬と両太腿を撃たれ重傷を

	負う。
5月7日	イギリスの英雄 アルバート・ボール (英44機)、嵐の中でローター・フォン・リヒトホーフェン (独40機) と戦い、地上に激突して戦死。(操縦ミスとも)
5月11日	ドイツ系ユダヤ人エース エドムンド・ナザナエル (独15機)、ウィリアム・ケネディ・コクラン・パトリック (英21機) に撃墜され戦死。
5月15日	ウィリアム・カーフィー (英6機)、フランツ・ヴァルツ (独7機) に撃墜され戦死。
5月25日	ルネ・ドルム (仏23機)、ハインリッヒ・クロール (独33機) に撃墜され戦死。
5月28日	アラン・スコット (ニュ5機)、カール・アルメンレーダー (独30機) に撃墜され負傷する。
6月2日	早朝ウィリアム・ビショップ (カ72機)、単機でドイツの飛行基地を襲いアルバトロス3機を撃墜した戦功によりヴィクトリアクロスを受章するも、目撃者やドイツ側の記録がなく、後に真実かどうかを巡って論争となる。
6月5日	カール・シェーファー (独30機)、ハラルド・サッチェル (英8機) とトーマス・ルイス (英6機) の F. E. 2d に撃墜され戦死。
6月6日	エルンスト・ウーデット (独62機)、ジョルジュ・ギヌメール (仏53機) と一騎打ちして引き分ける。
6月25日	ジェラルド・ナッシュ (カ6機)、カール・アルメンレーダー (独30機) に撃墜され捕虜となる。
6月27日	カール・アルメンレーダー (独30機)、味方の地上砲火に誤射されて戦死。一説に。レイモンド・コリショウ (カ60機) に撃墜されたとも。
7月22日	ジェフリー・コック (英13機)、ヴィルヘルム・ラインハルト (独20機) に撃墜され捕虜となる。コックはソッピース・ストラッターのトップエース。
7月28日	マッソウ・フリー (英23機) とジョージ・ブルック (英7機) のソッピース・ストラッター、マックス・フォン・ミュラー (独36機) に撃墜される。
7月28日	エドワード・クランドール (英7機) とジョン・タドホープ (カ10機)、アドルフ・フォン・トゥチェック (独27機) に撃墜される。
8月11日	アドルフ・フォン・トゥチェック (独27機)、チャールズ・ブッカー (英29機) に撃たれ重傷を負う。ブッカーも救援に駆けつけたヴィクトール・ショービンガー (独8機) に撃墜され負傷する。
8月16日	ノエル・ウェップ (英14機)、ヴェルナー・フォス (独48機) に撃墜され戦死。
8月17日	ハロルド・ジョスリン (カ7機)、ザヴィエル・ダンフーパー (独11機) に撃墜され戦死。
8月17日	フィリップ・ジョンストン (オ6機)、ハンス・ベトゲ (独20機) に撃たれ、僚機と空中衝突して戦死。
8月19日	セシル・リチャーズ (オ12機)、エルンスト・ヘス (独17機) に撃墜され捕虜となる。
8月21日	バーナード・スマート (英1機)、軽巡洋艦ヤームスから発艦し、ツェッペリンL23を撃墜。
8月25日	オーランド・ブリッジマン (英5機)、ヘルマン・ゲーリング (独22機) に撃墜され負傷。
9月3日	オットー・ハルトマン (独7機)、ロバート・ドッズ (カ10機) に撃墜され戦死。
9月11日	フランスの英雄 ジョルジュ・ギヌメール (仏53機)、クルト・ヴィッセマン (独5機) に撃墜され戦死
9月11日	ルイス・ジェンキン (英22機)、オットー・シュミット (独20機) に撃墜され戦死。
9月15日	クルト・ヴォルフ (独33機)、ノーマン・マクレガー (英7機) に撃墜され戦死。
9月23日	ドイツの英雄 ヴェルナー・フォス (独48機)、アーサー・ライズ・デイヴィッツ (英25

	機)に撃墜され戦死。
9月23日	カール・メンコフ(独39機)、アーサー・ライズ・デイビッツ(英25機)に撃墜される。
9月27日	ハンス・ヴァルドハウゼン(独6機)、ジョン・タドホープ(カ10機)とチャールズ・ブッカー(英29機)に撃墜され捕虜となる。
10月1日	ロバート・スローリー(英8機)、ザヴィエル・ダンフーパー(独11機)に撃墜され戦死。
10月9日	ウィリアム・ルーパー(英8機)、ザヴィエル・ダンフーパー(独11機)に撃墜され戦死。
10月18日	ザヴィエル・ダンフーパー(独11機)、アンドレ・ドゥメルメースター(ベ11機)に撃墜され重傷を負う。
10月23日	アーサー・ライズ・デイビッツ(英25機)、カール・ガルヴィッツ(独10機)に撃墜され戦死。
10月30日	ドイツの気球撃墜王ハインリッヒ・ゴンテルマン(独39機)、フォッカーDr. 1の試験飛行中に事故死。
10月31日	トーマス・ステフェンソン(英5機)とシドニー・プレイテル(英5機)同乗のブリストル・ファイター、ハンス・ベトゲ(独20機)に撃墜される。
11月15日	ハンス・アダム(独21機)、ケネス・モントゴメリィ(英12機)に撃墜され戦死。
11月29日	エルヴィン・ベーメ(独24機)、アームストロング・ホイットワースF. K. 8に撃墜され戦死。
12月2日	ハリー・ルックフォード(英24機)、ヴァルター・フォン・ビューロー・ボトカンプ(独28機)に撃墜され戦死。
12月18日	ギルバート・グリーン(英9機)、ソッピース・キャメル夜間戦闘機により英本土上空で初めてゴータG. III爆撃機を夜間撃墜する。
1918年	
1月6日	ヴァルター・フォン・ビューロー・ボトカンプ(独28機)、フランク・クイグリー(カ33機)とウィリアム・フライ(英11機)に撃墜され戦死。
1月9日	マックス・フォン・ミュラー(独36機)、フランク・ソーデン(英27機)とロバート・チルドロウ・ロバーツ(英10機)に撃墜され戦死。
1月25日	ジョージ・ハックウィル(英9機)、ソッピース・キャメル夜間戦闘機によりゴータG. Vを夜間撃墜する。
2月3日	ルッパート・ウィンター(英5機)、オットー・フルナー(独27機)に撃墜され戦死。
2月28日	ジェームズ・マッカデンの弟ジョン・マッカデン(英8機)、ウルリッヒ・ネッケルに(独30機)に撃墜されるも生き延びる。
3月10日	ハンス・ヨアヒム・ブデッケ(独13機)、アーサー・ウィーリィ(カ27機)に撃墜され戦死。
3月15日	アドルフ・フォン・トゥチェク(独27機)、ハロルド・レドラー(英10機)に撃墜され戦死。
3月17日	ハンス・ベトゲ(独20機)、アレクサンダー・ロウルストン(英8機)のD. H. 4に撃墜され戦死。ロウルストンも負傷。
3月17日	リチャード・ミニフィー(豪21機)、フリードリッヒ・エーマン(独8機)に撃墜され捕虜となる。
3月18日	ジョン・マッカデン(英8機)、ハンス・ヴォルフ(独10機)に撃墜され戦死。
3月21日	西部戦線でドイツ軍の春季大攻勢(皇帝の戦い)始まる。

3月21日	エルンスト・ストロシュナイダー（墮15機）、夜間帰投時に事故死。
3月23日	エリック・トーマス（独10機）、ジャン・シャプー（仏16機）に撃墜され捕虜となる。
3月23日	アラン・マックロード（カ5機、操縦）とアーサー・ハモンド（英5機、後方機銃）のアームストロング・ホイットワースF. K. 8、ハンス・キルシュタイン（独27機）に撃墜される。マックロードは不時着後、自らも重傷を負いながら瀕死のハモンドを救出した功によりヴィクトリアクロスを受章。
3月28日	ジョン・トロロープ（英18機）、パウル・ビリク（独31機）に撃墜され捕虜となる。（負傷により片腕切断）
3月30日	アラン・ジェラード（英4機）、オーストリア・ハンガリー空軍の基地を攻撃し、ベンノ・フィアラ・フォン・フェルンブルック（墮28機）に撃墜され捕虜となる。同僚パイロットたちの誤報によりヴィクトリアクロスを授与されるも、後に事実でないことが判明した。
4月21日	ドイツのトップエース マンフレート・フォン・リヒトホーフエン（独80機）、ウィルフリッド・メイ（カ13機）を追撃中に地上砲火により撃たれ戦死。（ロイ・ブラウンに撃たれたとも）
4月21日	ロバート・リトル（豪47機）、フリードリッヒ・エーマン（独8機）に撃墜され不時着する。
4月29日	ハインリッヒ・ボンガルツ（独33機）、エドワード・マノック（英61機）およびクライブ・グリーン（英8機）と空戦中に左目を撃たれ失明。
5月2日	ハンス・ヴァイス（独16機）、メルル・テイラー（カ7機）に撃墜され戦死。
5月6日	ジャン・シャプー（仏16機）、ヘルマン・ベッカー（独23機）に撃墜され戦死。
5月7日	アルフレッド・アトキー（カ38機、操縦）・チャールズ・ガス（英39機、後方機銃）およびジョン・ガードン（英28機、操縦）・アンソニー・ソントン（英5機、後方機銃）のブリストルファイター2機が20機のドイツ戦闘機と戦い8機を撃墜したと報告。
5月15日	ハーバート・セラーズ（英8機、操縦）とチャールズ・ロブソン（英11機、後方機銃）のブリストルファイター、ヨーゼフ・マイ（独30機）に撃墜され、セラーズは戦死、ロブソンは捕虜となる。
5月17日	フランツ・グレイサー（墮18機）、イタリア空軍のガストーネ・ノベリ（伊8機）、グイド・ナルディーニ（伊6機）、チェザーレ・マジストリーニ（伊6機）らに撃墜され戦死。
5月19日	ラファイエット航空団の英雄 ラオール・ラフベリー（米17機）、ルンプラー偵察機との空戦で戦死。
5月19日	アルバート・カーター（カ28機）、パウル・ビリク（独31機）に撃墜され捕虜となる。
5月19日	カール・ベッチ（独9機）、空戦中にヒュー・ホワイト（英7機）のS. E. 5と衝突し戦死。
5月24日	ヨーゼフ・キス（墮19機）、ジェラルド・バークス（英12機）に撃墜され戦死。
5月27日	オーストラリアのトップエース ロバート・リトル（豪47機）、ゴータ爆撃機との夜間戦闘で戦死。
5月27日	ルドルフ・ヴィンディッシュ（独22機）、フランス機との空戦で不時着し行方不明となる。
6月1日	オーストラリアの英雄 ロデリック・ダラス（豪32機）、ヨハネス・ヴェルナー（独7機）に撃墜され戦死。
6月17日	クルト・ビュストホフ（独27機）がジョージ・ジョンソン（カ11機）、イアン・マクドナルド（英20機）、ホレイス・バートン（南ア19機）らのSE5に撃墜され捕虜となる。クルト・ビュストホフ（独27機）がジョージ・ジョンソン（カ11機）、イアン・マクドナ

	ルド (英20機)、ホレイス・バートン (南ア19機) らのSE5に撃墜され捕虜となる。
6月19日	イタリアのトップエース フランチェスコ・バラッカ (伊34機)、地上砲火により戦死。
6月27日	ヘルムート・スタインブレッチャー (独5機)、エドワード・ドレイク (英5機) に撃墜されるも、実戦における最初のパラシュート降下に成功する。
6月27日	エリオット・ホワイト・スプリングス (米16機)、ヨーゼフ・ラエシュ (独7機) に撃墜され負傷。
7月2日	ジョセフ・キャラハン (英5機)、フランツ・ブフナー (独40機) に撃墜され戦死。
7月3日	ヴィルヘルム・ラインハルト (独20機)、新型機の試験飛行中に事故死。
7月8日	アーサー・クレイドン (英7機)、パウル・ビリク (独31機) に撃墜され戦死。
7月9日	ジェームズ・マッカデン、(英57機) 事故により死亡。死後、ヴィクトリア十字章を受章。
7月16日	ハンス・キルシュタイン (独27機)、事故により死亡。
7月19日	バーナード・スマートら7機のソッピース・キャメル、航空母艦フューリアスを発艦し、デンマークのトンダーン基地を急襲してツェッペリンL54とL60を破壊。
7月22日	インドのトップエース インドラ・ラル・ロイ (印10機)、ハラルド・アウフファールト (独29機) に撃墜され戦死。
7月25日	ジョセフ・シダル (英9機)、ディーター・コリン (独13機) に撃墜され戦死。
7月25日	カール・メンコフ (独39機)、ウォルター・アベリイ (米1機) に撃墜され捕虜となる。アヴェリイはこれが初めての実戦だった。
7月25日	ヨーゼフ・ラエシュ (独7機)、アイヴァン・ハインド (南ア8機) に撃墜されるも落下傘で脱出。
7月26日	イギリスのトップエース エドワード・マノック (英61機)、地上砲火に撃墜され戦死。死後、ヴィクトリアクロスを受章。
7月30日	ジョン・コウエル (英16機) フリードリッヒ・フォン・レート (独28機) に撃墜され戦死。
7月30日	フランク・リンケ・クロフォード (墺27機)、空戦中に機体が分解し戦死。(イタリア空軍のアルド・アストルフィに撃墜されたとも)
7月31日	アイルランドのトップエース ジョージ・マッケロイ (英47機) 地上砲火に撃墜され戦死。
8月1日	ウィリアム・アーウィン (米8機) のサルムソン2A2がルドルフ・ベルトホルド (独44機) に撃墜され不時着。
8月1日	ガブリエル・ゲラン (仏23機)、事故により死亡。
8月6日	エグバード・キャドバリー (英2機) とロバート・レッキー (英2機) のD. H. 4が北海上空でツェッペリンL70を撃墜。
8月10日	エーリッヒ・レーベンハルト (独54機)、空戦中に僚機と衝突し、機外に脱出するも落下傘が開かず墜死。
8月12日	ジョン・サマーズ (英8機)、ローター・フォン・リヒトホーフエン (独40機) に撃墜され捕虜となる。
8月12日	アイヴァン・ハインド (南ア8機)、エルンスト・ウーデット (独62機) に撃墜され戦死。
8月13日	チャールズ・ブッカー (英29機)、ウルリッヒ・ネッケル (独30機) に撃墜され戦死。
8月13日	ディーター・コリン (独13機)、エイドリアン・トンクス (英12機) に撃墜され戦死。
8月17日	ウィリアム・クラックストン (カ37機)、ヨハネス・ギルデマイスター (独5機) に撃墜され、頭に重傷を負って捕虜となる。
9月1日	ジョン・ドナルドソン (米7機)、JGIIIのテオドール・クアント (独15機) に撃墜され捕

	虜となる。
9月2日	ブルーノ・レルツァー率いるJG IIIは一日で26機の連合軍機を撃墜。JG IIIの損失はゼロだった。ジェセ・クリーチ(米7機)はオットー・レフラー(独15機)に撃墜された。
9月4日	ジェームズ・フォアマン(カ9機)率いる第70飛行中隊のソッピース・キャメル12機がブルーノ・レルツァー(独44機)やオットー・フルナー(独27機)らJG IIIのフォッカーD VIIと戦い、8機を失った。フォアマン自身も撃墜されて捕虜となった。
9月12日	デビッド・パットナム(米13機)、ゲオルグ・フォン・ハンテルマン(独25機)に撃墜され戦死。
9月16日	フランスの気球エース モーリス・ボユー(仏35機)、ゲオルグ・フォン・ハンテルマン(独25機)に撃墜され戦死。
9月18日	フランク・リュークの親友 ジョセフ・ウェナー(米6機)、ゲオルグ・フォン・ハンテルマン(独25機)に撃墜され戦死。
9月27日	サミュエル・トンプソン(英30機)、オスカー・ヘンリッヒ(独20機)またはオットー・シュミット(独20機)に撃墜され戦死。
9月27日	フリッツ・ルメイ(独45機)がジョージ・ローソン(英6機)と空中衝突し、機外に脱出するも落下傘が開かず墜死。
9月28日	アーネスト・ホイ(カ13機)、ヨーゼフ・ラエシュ(独7機)に撃墜され捕虜となる。
9月28日	アメリカの気球エース フランク・リューク(米18機)が地上砲火に撃墜されて不時着し、ドイツ歩兵と銃撃戦を行って射殺される。
10月4日	ジョン・グリーン(カ15機)、カール・デゲロウ(独30機)に撃墜される。
10月5日	フランスの伝説的パイロットであるローラン・ギャロス(仏4機)がヘルマン・ハビッヒ(独7機)に撃墜され戦死。
10月5日	アルノ・ベンツラー(独9機)、ピエール・マリノビッチ(仏22機)に撃墜され負傷。
10月5日	アヴィエーション画家クレイトン・ナイトのD. H. 9、ハラルド・アウトファールト(独29機)のフォッカーD VIIと正面から撃ち合って撃墜され捕虜となる。
10月10日	ウィルバー・ウォーレス・ホワイト(米8機)、味方機を救うためにヴィルヘルム・コールバッハ(独5機)のフォッカーD. VIIに体当たりして戦死。
10月14日	ドイツの気球エースフリードリッヒ・フォン・レート(独28機)、ルッパート・アトキンソン(英5機)のD. H. 9に撃墜され負傷。
10月18日	フリッツ・ベルネルト(独28機)、インフルエンザにより病死。
10月18日	フランク・クイグリー(カ33機)、インフルエンザにより病死。
10月26日	オリバー・フォン・ビューロー・マルコナイ(独25機)、味方機に誤射され、後に死亡。
10月27日	カール・シュレーゲル(独22機)、ピエール・マリノビッチ(仏22機)に撃墜され戦死。
10月27日	ウィリアム・バーカー(カ50機)、単機で数十機のドイツ戦闘機と戦い、4機を撃墜してヴィクトリアクロスを受章。
10月27日	ガイ・ウェアリング(英9機)、ヨーゼフ・ラエシュ(独7機)に撃墜され戦死。
10月29日	フランスの気球エース ミッシェル・コワファール(仏34機)、ドイツ機に撃たれ、味方戦線までたどり着くも出血多量で戦死。
10月30日	JG IIIは連合軍機10機を撃墜した。この日の空戦でアルヴィン・カレンダー(米8機)やロバート・ファークハー(英6機)が撃墜され戦死。
11月4日	JG IIIはこの日連合軍機13機を撃墜。ソッピース・スナイプのエース トーマス・ベイカー

	(豪12機) やアーサー・パリサー (豪7機) らがカール・ポーレ (独36機) とエルンスト・ボーマン (独16機) に撃墜され戦死。
12月31日	ドイツの気球エース フリードリッヒ・フォン・レート (独28機) ドイツ敗北に絶望して自殺。
1919年	
1月8日	ドイツ最年少のエース マックス・ネーター (独26機)、ポーランド革命軍と戦って戦死。
7月10日	フランスの伝説的エース ジャン・ナヴァル (仏12機)、飛行練習中に事故死。
8月1日	ロシアのトップエース アレクサンドル・カザコフ (露20機)、ロシア内戦に絶望し、自軍飛行場でソップース・スナイプにより自爆。
1920年	
3月15日	ルドルフ・ベルトホルド (独44機)、ドイツ共産党員に殺害される。
3月18日	フランツ・ブフナー (独40機)、ポーランド革命軍と戦って戦死。